

Nikon

ゴルフ用レーザー距離計/레이저 거리측정기

Jp

Kr

COOLSHOT PRO
STABILIZED

使用説明書/사용설명서

日本語

目次

はじめに

本書について	3
安全上・使用上のご注意	4

お使いになる前に

特徴	6
各部名称／構成	7
内部表示	8

機能について

STABILIZED（手ブレ補正）機能	9
近距離優先アルゴリズム	9
LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）	9
直線モードサイン	9

電池を入れる／交換する

使用電池の種類	10
電池の入れ方・交換方法	10
電池残量表示	10

各種メニューを設定する

測定表示モード（F1）を変更する	12
内部表示輝度（F2）を変更する	13
距離表示単位（F3）を変更する	14
直線モードサイン（F4）のオン／オフを 変更する	15
設定メニュー操作概要	16

測定する

内部表示のピンントを合わせる	17
測定する	17
単発測定	18
連続測定	18

資料

仕様	19
修理・アフターサービス	21

はじめに

■ 本書について

このたびは、ニコン ゴルフ用レーザー距離計COOLSHOT PRO STABILIZEDをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

製品をお使いになる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

● 使用説明書について

- ・ 使用説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- ・ 本書の測定表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- ・ 使用説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ・ 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

● 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

使用説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 安全上・使用上のご注意

この使用説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、この製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。内容をよく理解してから、製品をご使用ください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

レーザーに関する安全上のご注意

この製品は、目に見えないレーザー光を使用しています。次のことに十分注意してください。

⚠ 警告

- ・レーザー光の照射窓をのぞき込んで、PWRボタンを押さないでください。視力障害の原因となることがあります。
- ・人の目は狙わないでください。
- ・人に向かって、レーザー光を照射しないでください。
- ・レンズや双眼鏡などの光学的手段を使用して、レーザー光を観察しないでください。視力障害の原因となることがあります。
- ・距離を測定しないときはPWRボタンから指を外してください。不用意にレーザー光が照射されないようにするためです。
- ・長時間使用しないときは、電池を取り外してください。
- ・製品の分解、改造、修理は絶対に行わないでください。レーザー光の放射により、人体に悪影響がおよぶ場合があります。万一分解された場合、メーカー保証は受けられません。
- ・お子さまの手の届かないところに保管してください。

単眼鏡に関する安全上のご注意

⚠ 警告

- ・太陽や強い光、レーザー光をこの製品で絶対に直接見ないでください。目を痛めたり、失明する恐れがあります。

⚠ 注意

- ・この製品の包装に使用されているポリ袋などを、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。口や鼻をふさぎ、窒息の原因になることがあります。
- ・お子さまが部品や付属品を誤って飲み込まないようにご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
- ・この製品を使用しないときは、電源をオフにしてください。
- ・この製品を持ち運ぶときは、ケースに収納してください。
- ・理由の如何を問わず、正常に作動しないときは、この製品の使用を中止し、ニコンのサービス機関にご相談ください。
- ・この製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがや故障の原因となることがあります。
- ・この製品を歩行中に使用しないでください。衝突や転倒により、けがや故障の原因となることがあります。
- ・ストラップを持ってこの製品を振り回さないでください。人に当たり、けがの原因となることがあります。
- ・この製品のゴム部分（接眼目当てなど）や付属のケースおよびストラップのゴム部分は、長期間の使用や保管の間に劣化し、衣類などを汚すことがあります。ご使用になる前に点検し、劣化による異常が見られた場合は、ニコンのサービス機関にご相談ください。
- ・長時間この製品を使用すると、ゴム製の接眼目当てにより、皮膚に炎症を起こすことがあります。症状が現れた場合、直ちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

リチウム電池に関するご注意

リチウム電池は誤った使い方をすると破裂する恐れがあり、また液漏れをおこして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となります。

次のことを必ず守ってください。

- ・ + (プラス) と - (マイナス) の向きを確認して、正しくセットしてください。
- ・ リチウム電池が消耗したり、長時間使用しないときは、リチウム電池を取り外してください。
- ・ リチウム電池を水や火の中に入れたり、分解したりしないでください。
- ・ リチウム電池を充電しないでください。
- ・ 電池室の端子をショートさせないでください。
- ・ コインや鍵などが入ったポケットや鞆に入れて、電池を持ち運ばないでください。電池がショートし、高温になる原因となります。
- ・ リチウム電池から漏れた液が体に付着したときは、水でよく洗い流してください。また、目や口に入ったときはよく洗い流した後、すぐに医師の診断を受けてください。
- ・ リチウム電池を廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

取り扱い・操作に関するご注意

- ・ この製品に衝撃を与えないでください。
- ・ 誤って強い衝撃を与えてしまったり、地面に落としたりして、故障が疑われるときは、すぐにお買い上げ店、またはニコンのサービス機関にご相談ください。
- ・ 水中では使用しないでください。
- ・ この製品に雨、水滴、砂や泥がついたときは、柔らかい清潔な布で速やかに拭き取るようにしてください。
- ・ 温度差が極端な場所（寒いところから急に暖かいところや、その逆の場合）にこの製品を持ち込むと、一時的にレンズ面が曇ることがあります。曇りがなくなるまで、使用しないでください。
- ・ 炎天下の自動車の中や、ヒーターなど高温の発熱体の前にこの製品を放置しないでください。

- ・ 接眼レンズ面に直射日光が当たる状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、内部表示面が損傷する恐れがあります。



手入れ・保守に関するご注意 レンズ

レンズ面をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意ください。ゴミやホコリはブローア[※]で吹き払ってください。ブローアで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどでレンズの中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、レンズに傷を付けることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液（市販）で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

本体

本体のお手入れは、ブローアでゴミやホコリを吹き払った後、柔らかい清潔な布で軽く拭いてください。とくに、海辺などで使ったあとは、湿った柔らかい清潔な布で塩分を拭き取り、次に乾いた布で軽く拭いて乾かしてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、有機溶剤を含むクリーナーなどを汚れ落としに使わないでください。

保管

湿気が多いところでの保管は、レンズ面にカビや曇りが生じやすくなります。風通しのよい、乾燥した場所に保管してください。特に、雨の日や夜間に使用されたときは、室内で充分に乾かしてから保管してください。

※ノズルから空気をいきおいよく吹き出すことができるゴム製の清掃道具

お使いになる前に

Jp

Kr

■ 特徴

- STABILIZED（手ブレ補正）機能搭載
- 見やすい赤色の内部表示
- ピンフラッグが測りやすい「近距離優先アルゴリズム」搭載
- 重なり合った目標物を検出し、最も近い目標物までの距離を表示する際に「LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）」が点灯
- 多層膜コーティングを施した、6倍の高性能ファインダー
- のぞきやすい大きな接眼レンズ径
- 内部表示の測定表示モードは4種類切り換え可能
- Gモード（初期設定）では、ゴルフで有用な加減算距離（水平距離±高さ）を表示
- 直線モードサイン搭載
- ボタンを押し続ければ最大約8秒間の連続測距ができる「連続測定機能」搭載
- オートパワーオフ（測距スタンバイ状態から無操作約8秒後）
- 雨の日でも安心して使える防水・防曇構造（水中での使用はできません）
- 目に見えないレーザー光（EN/IEC クラス1M）を使用

● 測定結果について

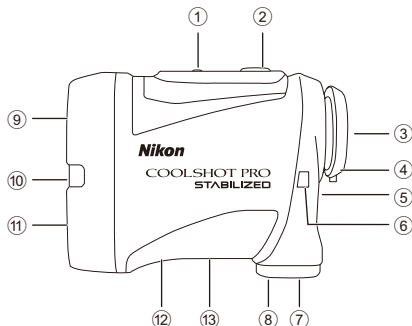
本装置は簡易距離計です。測定結果は、公的な証明などには使用できません。

この製品は、レーザー光を使用し、照射から目標物に反射して受光するまでの所要時間を計測しています。測定場所の天候や、目標物の色、表面の状態、大きさや形などが測定結果に影響します。

次のような場合は、測定値がばらついたり、測定できないことがあります。

- 雪や雨が降ったり、霧が出ている場合
- 目標物が小さい、または細長い場合
- 目標物が黒色、または暗い色の場合
- 目標物の測定面が階段状になっている場合
- 目標物が移動や振動している場合
- 水面を測定する場合
- ガラス越しに測定する場合
- ガラス面や鏡面を測定する場合
- 目標物の反射面に対してレーザーが斜めに当たる場合

■ 各部名称／構成

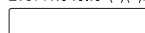


構成

- 本体 ×1
- ケース ×1
- ストラップ ×1
- リチウム電池（CR2）×1

- ① MODE ボタン
- ② PWR ボタン（電源オン/ 測定ボタン）
- ③ 6 倍単眼鏡接眼レンズ
- ④ 接眼目当て兼視度調整リング
- ⑤ 視度調整指標
- ⑥ ストラップ取り付け部
- ⑦ 電池室カバー
- ⑧ 電池室カバー開閉マーク
- ⑨ 単眼鏡対物レンズ/ 不可視レーザー光照射窓
- ⑩ 直線モードサイン
- ⑪ 不可視レーザー光受光窓
- ⑫ 製造番号ラベル
- ⑬ 表示

IEC60825-1 CLASS 1M LASER PRODUCT
DO NOT EXPOSE USERS OF
TELESCOPIC OPTICS.
FDA CLASS I LASER PRODUCT
THIS PRODUCT COMPLIES WITH
21CFR1040.10 (c)(d)AND (e)



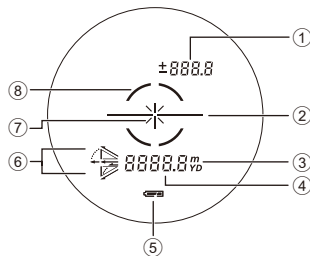
MADE IN CHINA ML912
NIKON VISION CO.,LTD.



- ケースに付属のカラビナ風のリングは、レーザー距離計を携帯するためのものです。
重いものを吊り下げたり、強く引っ張ることはしないでください。クライミングや登山に使用することはできません。

■ 内部表示

- ① 高さ表示（Gモード時は直線距離）
--- : 測定失敗、または測定不能
- ② ターゲットマーク
—+— : 距離を測りたい目標物を狙います。
十字線の中心に目標物を重ねます。
- ③ 距離単位表示（m：メートル/YD：ヤード）
- ④ 距離表示
---- : 測定失敗、または測定不能
- ⑤ 電池残量表示
- ⑥ 測定表示モードマーク
- ⑦ レーザー光照射マーク
∠ : レーザー光照射中に表示されます。表示中は
対物レンズ側から覗かないでください。
- ⑧ LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）
○ : 重なり合った目標物を検出し、最も近い目標
物までの距離を表示する際に点灯します。



- 本製品の内部表示は、接眼レンズにより拡大されています。
そのため、入り込んでいるごみなどが見えることがあります。測定精度には影響がありませんので
安心してご使用ください。

機能について

■ STABILIZED（手ブレ補正）機能

● STABILIZED（手ブレ補正）機能のオン／オフ

STABILIZED（手ブレ補正）機能は、レーザー距離計の電源をオンにすると自動的に起動します。
レーザー距離計の電源がオフになると、STABILIZED（手ブレ補正）機能も自動的にオフになります。

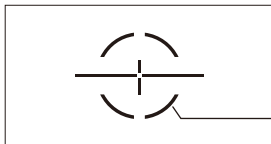
■ 近距離優先アルゴリズム

近距離優先アルゴリズムの搭載により、重なり合った目標物が検出された場合、最も近い目標物までの測定距離を表示します。

■ LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）

ピンフラッグと背景の林など、複数の重なり合った目標物が検出された場合、最も近い目標物までの測定距離を表示する時に、ファインダー表示上に「LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）※」が点灯します。

※単発測定時は、重なりあった目標物を検出し、一番近い目標物までの距離を表示する場合にサインが点灯します。
連続測定時は、表示されている距離よりも近い距離表示へ切り替わる場合にサインが点灯します。



LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）
（点灯時）

■ 直線モードサイン

直線モードサインの設定をオンにして、かつ測定表示モードをDモード（直線距離）に設定したときは、電源がオンの間、直線モードサインが点滅します。
傾斜計機能を使用していないことが一目でわかります。

電池を入れる／交換する

Jp

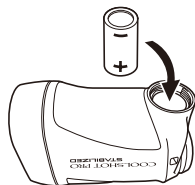
Kr

■ 使用電池の種類

3V リチウム電池 CR2×1本

■ 電池の入れ方・交換方法

1. 電池室カバーを外します。
電池室カバーを反時計回りに回して、電池室カバーを外します。
2. 電池を入れます。
電池を交換する場合は、先に古い電池を取り出してから、新しい電池を入れます。
電池室内の電池挿入マークに従って、電池の＋と－を正しい向きで入れてください（電池の－が上を向くように入れます）。正しく入っていないと、電源は入りません。
3. 電池室カバーを取り付けます。
電池室カバーを時計回りに回してしっかり固定します。最後まで確実にねじ込み、固定されたことを確認してください。
 - 本製品は、防水性能を維持するために、ゴムパッキンを使用していますので、電池室カバーが回転しにくいことがあります。



■ 電池残量表示

表示		意味
	電源を入れた後、2秒間表示されます。	電池残量は充分残っています。
	電源を入れた後、2秒間表示されます。	電池残量が減り始めました。 電池交換の準備をしてください。
	常時表示	電池残量は残りわずかです。電池を交換してください。
	点滅。 3回点滅後、自動で電源オフになります。	電池残量がありません。電池を交換してください。

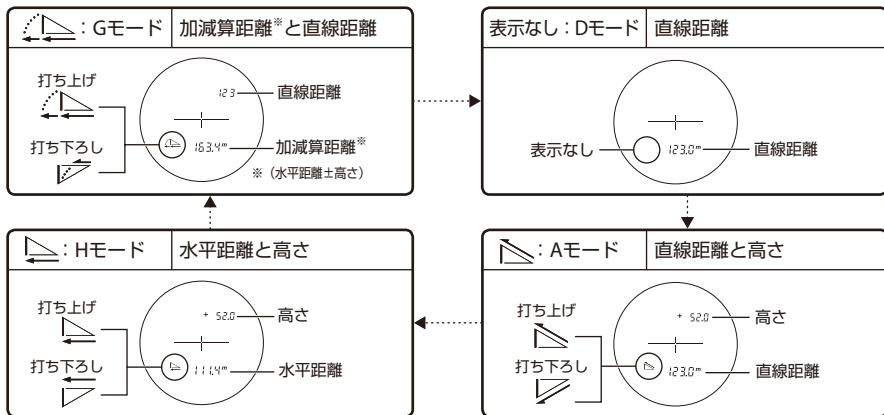
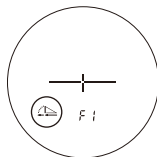
各種メニューを設定する

- MODEボタンの操作について
MODEボタンの押しかたは2種類あります。本書の記載に従ってボタンを操作してください。
 - 「長押しする」と記載されている場合、ボタンを1.5秒以上押し続けてください。
 - 「押す」と記載されている場合、ボタンを短く（1.5秒未満）押してください。

■ 測定表示モード (F1) を変更する

ゴルフのプレイスタイルに合わせ、4種類のモード (下図参照) を切り替えます。モードによって、表示される項目が異なります。初期設定は、Gモードです。

1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを長押しします。
 - ・ 測定表示モードが変更できるようになります。
3. PWRボタンを押すたびに、設定が切り替わります。



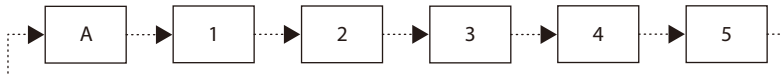
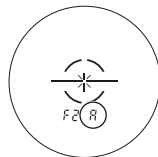
- ・ MODEボタンを長押しするか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。
- ・ 設定は、電源をオフにしても記憶されます。

■ 内部表示輝度（F2）を変更する

内部表示の明るさを調節します。初期設定は、A（Auto、自動調光）です。A、1～5から設定を選べます。

- A（Auto）：周囲の明るさに合わせて自動的に輝度を調節します。
- 1～5：1が一番暗く、5が一番明るくなります。

1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを長押しします。
3. MODEボタンを1回押します。
 - 内部表示輝度が変更できるようになります。
4. PWRボタンを押すたびに、設定が切り替わります。



- MODEボタンを長押しするか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。
- 設定は、電源をオフにしても記憶されます。

●一時的に内部表示輝度設定を変更するには
周囲の状況によって内部表示が見えにくい場合は、明るさを一時的に変更することができます。
MODEボタンを押すたびに、輝度が切り替わります。

- 内部表示に輝度レベルは表示されません。
- Aは設定できません。
- 電源をオフにすると、元の輝度に戻ります。

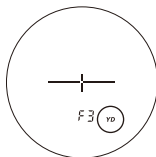
■ 距離表示単位 (F3) を変更する

測定結果の表示単位を、YD (ヤード) とm (メートル) から選びます。初期設定は、YD (ヤード) です。

1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを長押しします。
3. MODEボタンを2回押します。
 - 距離表示単位が変更できるようになります。
4. PWRボタンを押すたびに、設定が切り替わります。



- MODEボタンを長押しするか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。
- 設定は、電源をオフにしても記憶されます。



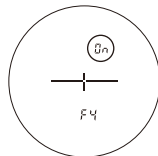
■ 直線モードサイン（F4）のオン／オフを変更する

直線モードサインの設定をオンにして、かつ測定表示モードをDモード（直線距離）に設定したときは、電源がオンの間、直線モードサインが点滅します。傾斜計機能を使用していないことが一目でわかります。初期設定は、On（オン）です。

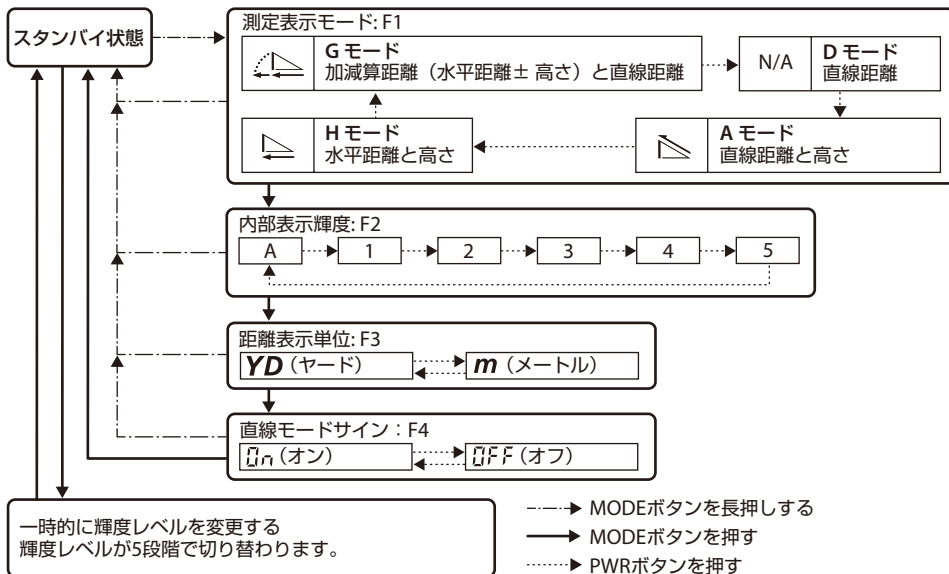
1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを長押しします。
3. MODEボタンを3回押します。
 - ・ 直線モードサインが変更できるようになります。
4. PWRボタンを押すたびに、設定が切り替わります。



- ・ MODEボタンを押すか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。
- ・ 設定は、電源をオフにしても記憶されます。



■ 設定メニュー操作概要



- 設定メニューの操作中は、MODEボタンを長押しするか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。

測定する

注意 — ここに規定した以外の手順での制御、調整又は使用は、レーザー光の放射により、障害を負う可能性があります。

Jp

Kr

- 測定を始める前に、各種メニューの設定を確認してください。メニューの詳細や設定の変更は、「各種メニューを設定する」を参照してください。

■ 内部表示のピントを合わせる

内部表示が見えにくい場合は、以下の手順で調節してください。

- PWRボタンを押して電源をオンにします。
- 接眼レンズを覗き、視度調整リングを回して、内部表示のピントを合わせます。

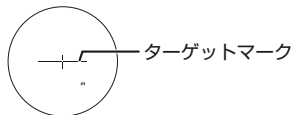


■ 測定する

- PWRボタンを押して電源をオンにします。
 - ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、電源が自動でオフになります。
- 照準を定めます。
 - 目標物にターゲットマークの中心を重ねます。



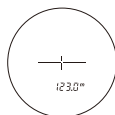
電源オン直後



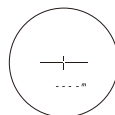
- PWRボタンを押して測定します。
測定完了後、測定結果が約8秒間表示され、電源が自動でオフになります。
電源がオンの間に、PWRボタンを押すと再度測定します。

■ 単発測定

PWRボタンを1回押すと、1回測定（単発測定）を行い、測定結果を表示します。



測定値表示の例

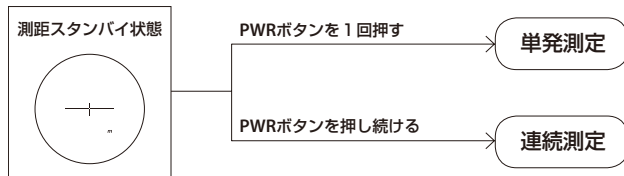


測定失敗の例

■ 連続測定

PWRボタンを押し続けると、最大約8秒間連続して測定することができます。

測定中は、レーザー光照射マークが点滅し、連続して測定結果を表示します。ボタンから指を離すと、連続測定が終了します。



●ゴルフでグリーン上のピンフラッグを測定するときは
連続測定でピンフラッグをターゲットマークの中心に狙い続けると、手ブレの影響を軽減することができます。

資料

■ 仕様

Jp

Kr

測定範囲（直線距離）	7.5-1,090 m/8-1,200 yd.
距離表示ステップ	直線距離（上段）：1 m/yd.単位 直線距離（下段）：0.5 m/yd.単位 水平距離/加減算距離（下段）：0.2 m/yd.単位 高さ（上段）：0.2 m/yd.単位（100 m/yd.未満） 1 m/yd.単位（100 m/yd.以上）
測定精度（直線距離）※1	±0.75 m/yd.（700 m/yd.未満） ±1.25 m/yd.（700 m/yd.以上、1,000m/yd.未満） ±1.75 m/yd.（1,000 m/yd.以上）
倍率（×）	6
対物レンズ有効径（mm）	21
実視界（°）	7.5
アイレリーフ（mm）	18.0
ひとみ径（mm）	3.5
視度調整範囲	±4m ⁻¹
大きさ（長さ×高さ×幅）（mm）	96 × 74 × 42
質量（重さ）（g）	約170（電池を除く）
動作温度（℃）	-10 ～ 50
動作湿度（%RH）	80以下（結露しないこと）
電源	CR2 リチウム電池×1、DC 3V オートパワーオフ機能（約8秒）

構造	防水（水深1 m、10分相当） ^{※2} 、防曇 電池室は生活防水構造[JIS/IEC 保護等級4（IPX4）相当（当社試験条件による）] ^{※3}
電波規格	FCC Part15 SubPartB class B, EU:EMC directive, AS/NZS, VCCI class B, CU TR 020, ICES-003
環境	RoHS, WEEE
レーザー規格	IEC60825-1: Class 1M/Laser Product FDA/21 CFR Part 1040.10:Class I Laser Product
波長（nm）	905
パルス幅（ns）	9.5
出力（W）	15
ビーム広がり角（mrad）	垂直: 1.8、水平: 0.25

- ・ 上記仕様は目標物、表面の形状・性質や気象条件により満たされないことがあります。

※1 当社測定条件による。

※2 防水型について：

この製品は1 mの水深に10分間水没させても内部光学系に異常がなく、観察に支障のない防水性能を備えており、以下の特徴があります。

- ・ 雨風の当たる場所や、湿気が多い場所などの悪条件下で使用しても、内部機能を損ねることがない。
- ・ 乾燥窒素の充填により、曇りやカビが生じにくい。

ただし、次の点にご注意の上、ご使用ください。

- ・ 水中での使用や強い水流で洗うことは行わないでください。
- ・ 本体可動部に水滴が付いたときは操作することをやめ、水滴を拭き取るようにしてください。

※3 電池室は生活防水構造です。水没させると浸水します。浸水したときは、水滴を拭き取り、よく乾燥させてください。

電池寿命

約2,400回（約20℃の場合）

この測定回数は、温度などの環境やその他の要因により変化しますので、目安としてください。

- ・ 付属の電池は、動作確認用電池です。自然放電により、早く消耗することがあります。

■ 修理・アフターサービス

この製品の動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

● 故障かな？と思ったら

こんなときは	考えられる原因や対処法
電源が入らない	- PWRボタンを押してください（本体上面）。 - 電池が正しく入っているか確認してください。 - 電池を新しい電池に交換してください。
- 距離が測定できない - 測定値がおかしい	- 設定を確認してください。 - 近くの大きな目標物（例：15 mくらい先の建造物など）を測定できるか確認してください。 - レンズ表面が汚れている場合は清掃してください。
- 内部表示が見えない - 内部表示が見えにくい	内部表示輝度の設定を確認し、必要に応じて調節してください。対物レンズを覆うと内部表示を確認しやすくなります。
STABILIZED（手ブレ補正）機能が効いているか分からない	- 電源オフ時と電源オン時で、ファインダー内の対象物の揺れを比較してください。 - 電源オン時にはSTABILIZED（手ブレ補正）機能が起動しています。
STABILIZED（手ブレ補正）機能をオフにできない	- STABILIZED（手ブレ補正）機能は、電源をオンにすると自動的に起動し、電源がオフになるとSTABILIZED（手ブレ補正）機能もオフになります。 - STABILIZED（手ブレ補正）機能のオン／オフを切り換える機能はありません。
電源オン時とオフ時に動作音がする	STABILIZED（手ブレ補正）システムのモーターにより、微細な動作音がします。微細な音は異常ではありませんので、安心してご使用ください。
電源オフ時に本体を振ると、内部で音がする	本体内部の手ブレ補正機構が動くためであり、異常ではありません。電源をオンにした状態では、本体を振っても音はしません。
内部表示に[E]と表示される	故障時のエラー表示です。ご購入店やニコンのサービス機関に修理をご依頼ください。

- 修理を依頼される場合は、ご購入店やニコンサービス機関にご依頼ください。
お客様ご自身での修理や分解は、重大な事故の原因になりますのでおやめください。
また、万一修理や分解をされた場合は、メーカーの保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 補修用性能部品について
本製品の補修用性能部品（その製品の機能を維持するために必要な部品）の保有年数は、製造打ち切り後5年を目安としています。
 - ・ 修理可能期間は、部品保有年数期間内とさせていただきます。なお、部品保有期間経過後も、修理可能な場合もありますので、ご購入店やニコンサービス機関へお問い合わせください。水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、修理が不可能となります。なお、この故障または破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

한국어

목차

소개

먼저 읽어 주십시오.....	24
안전 및 작동 예방책.....	25

레이저 거리측정기에 대해 알아보기

주요 특징.....	28
명칭/구성.....	29
내부 표시.....	30

기능

STABILIZED (흔들림 감소) 기능.....	31
제1목표물 우선 방식.....	31
LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호).....	31
실제 거리 표시기.....	31

건전지 삽입하기/교체하기

건전지 종류.....	32
건전지 삽입하기/교체하기.....	32
남아 있는 건전지 양을 표시하는 지시기.....	32

메뉴 탐색

측정 표시 모드 (F1) 변경하기.....	34
내부 표시 휘도 (F2) 변경하기.....	35
거리 표시 단위 (F3) 변경하기.....	36
실제 거리 표시기 (F4) 켜기 또는 끄기 전환하기.....	37
설정 메뉴의 작동 다이어그램.....	38

측정

내부 표시의 초점 조정하기.....	39
측정하기.....	39
단일 측정.....	40
연속 측정.....	40

기술적 노트

사양.....	41
문제 해결/수리.....	43

■ 먼저 읽어 주십시오

니콘 레이저 거리측정기 COOLSHOT PRO STABILIZED를 구매해 주셔서 감사합니다.

제품을 사용하기 전에 이 설명서를 숙지하여 올바르게 사용하기 바랍니다.

이 설명서를 읽은 후에는 나중에 참조할 수 있도록 가까운 곳에 보관하시기 바랍니다.

● 사용설명서 정보

- 사용설명서의 내용 전체는 니콘에서 작성한 사전 허가 없이 어떠한 형태나 수단으로도 복제, 전송, 기록하거나 검색 시스템에 보관할 수 없으며 다른 언어로 번역할 수도 없습니다.
- 이 설명서에 표시된 그림과 표시 내용은 실제 제품과 다를 수 있습니다.
- 니콘은 이 설명서에 포함될 수 있는 어떠한 오류에 대해서도 책임지지 않습니다.
- 이 제품의 외관, 사양, 기능은 통지 없이 변경될 수 있습니다.

● 무선 간섭 제어 정보

B급기기 (가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용 할 수 있습니다.

■ 안전 및 작동 예방책

이 제품을 안전하게 사용하고
사용자와 다른 사람들이 부상이나
재산상의 손해를 입지 않도록 하려면
이 설명서에 포함된 가이드라인을
엄격하게 준수하십시오. 제품을
올바르게 사용하기 위해 내용을
숙지하십시오.

⚠ 경고

이는 여기에 기술된 내용을 무시하여
올바르지 못한 사용이 잠재적인
사망이나 심각한 부상을 초래할 수
있음을 나타냅니다.

⚠ 주의

이는 여기에 기술된 내용을 무시하여
올바르지 못한 사용이 잠재적인
부상이나 물질적 손실을 초래할 수
있음을 나타냅니다.

안전 예방책 (레이저)

이 제품은 눈에 보이지 않는 레이저
광선을 사용합니다. 반드시 다음을
지켜주시기 바랍니다:

⚠ 경고

- 레이저 발사 구멍을 들여다보고 있는
동안 PWR 버튼을 누르지 마십시오.
눈이 손상될 수 있습니다.

- 눈을 조준하지 마십시오.
- 레이저가 사람을 가리키게 하지
마십시오.
- 렌즈나 쌍안경 같은 다른 광학기기로
레이저를 바라보지 마십시오. 눈이
손상될 수 있습니다.
- 측정하지 않을 때에는, 실수로
레이저를 발사하는 일이 없도록 PWR
버튼에 손가락을 가까이 대지
마십시오.
- 오랫동안 사용하지 않을 때에는
건전지를 제거하십시오.
- 제품을 분해하거나 개조하거나
수리하지 마십시오. 레이저가
발사되면 건강에 해로울 수 있습니다.
제품을 분해하거나 개조하거나
수리하면 제조사의 보증을 더 이상
받을 수 없습니다.
- 제품을 어린이의 손에 닿지 않는 곳에
보관하십시오.

안전 예방책 (단안경)

⚠ 경고

- 이 제품을 사용하는 동안 절대로
태양, 강한 빛 또는 레이저를 직접
쳐다보지 마십시오. 눈이 심각하게
손상되거나 시력 상실을 야기할 수
있습니다.

⚠ 주의

- 이 제품이나 다른 작은 부품들은 비닐
봉지에 넣어 어린이의 손에 닿지 않는
곳에 보관하십시오. 봉지가 어린이의
입과 코를 막아 질식 사고를 일으킬
수 있습니다.
- 어린이가 작은 부품이나 부속품을
실수로 삼키지 않도록 주의하십시오.
어린이가 이러한 부품을 삼킨
경우에는 즉시 의사의 진찰을
받으십시오.
- 이 제품을 사용하지 않을 때에는
전원을 끄십시오.
- 이 제품을 휴대할 때에는 케이스에
넣어 보관하십시오.
- 이 제품이 어떠한 이유로 올바르게
작동하지 않는 경우에는 즉시 사용을
중지하고 니콘 공인 서비스 센터에
문의하십시오.

- 이 제품을 불안정한 곳에 두지 마십시오. 떨어져서 부상이나 오작동을 야기할 수 있습니다.
- 걸으면서 이 제품을 사용하지 마십시오. 어디에 빠지거나 떨어져서 부상이나 오작동을 야기할 수 있습니다.
- 스트랩으로 이 제품을 흔들지 마십시오. 다른 사람을 치거나 부상을 야기할 수 있습니다.
- 이 제품의 고무 부품 (예: 아이컵) 이나 포함된 케이스와 스트랩의 고무 부품은 오랫동안 사용하거나 보관한 경우 악화될 수 있습니다. 악화된 고무는 옷에 달라붙어 얼룩을 야기할 수 있습니다. 사용 전에 상태를 확인하고 결함이 발견된 경우 니콘 공인 서비스 센터에 문의하십시오.
- 고무 아이컵을 오랫동안 사용하면 피부 염증이 생길 수 있습니다. 증상이 나타날 경우 사용을 중지하고 즉시 의사의 진찰을 받으십시오.

예방책 (리튬 건전지)

- 잘못 사용하면 리튬 건전지가 파열되거나 누출이 생겨 장치를 부식시키거나 손과 옷을 더럽힐 수 있습니다.
- 반드시 다음을 지켜주시기 바랍니다:
- 건전지의 음극과 양극의 위치가 맞도록 설치하십시오.
 - 건전지가 다 소모되었거나 오랫동안 사용하지 않을 때에는 건전지를 제거하십시오.
 - 건전지를 물이나 화기에 가까이 두지 마십시오. 건전지를 절대로 분해하지 마시오.
 - 리튬 건전지는 충전하지 마시오.
 - 건전지실의 단자를 단락시키지 마십시오.
 - 건전지를 열쇠나 동전과 함께 주머니나 가방에 넣어 다니지 마십시오. 건전지를 단락시키거나 과열을 야기할 수 있습니다.
 - 리튬 건전지에서 액체가 흘러 나와 옷이나 피부에 묻은 경우에는 물로 충분히 씻어내십시오. 건전지의 액체가 눈이나 입에 들어간 경우에는 물로 씻어내고 즉시 의사의 진찰을 받으십시오.
 - 리튬 건전지를 버릴 때에는 현지 지역 규범에 따르십시오.

취급 및 작동 예방책

- 이 제품에 물리적 충격을 가하지 마십시오.
- 실수로 강한 물리적 충격을 가하거나 제품을 떨어뜨려 오작동이 의심되는 경우 지역 판매자나 니콘 공인 서비스 센터에 즉시 문의하십시오.
- 제품을 물 속에서 사용하지 마십시오.
- 제품에 묻은 빗물, 물기, 모래 또는 진흙을 최대한 빨리 부드럽고 깨끗한 천으로 닦아내십시오.
- 이 제품이 급격한 온도 변화 (추운 곳에서 따뜻한 곳으로 또는 따뜻한 곳에서 추운 곳으로 갑자기 가져온 경우) 에 노출되면 렌즈 표면이 뿌옇게 될 수 있습니다. 뿌옇게 된 현상이 사라질 때까지 제품을 사용하지 마십시오.
- 더운 날이나 맑은 날에는 제품을 차 안에 두거나 열을 발생시키는 장비 근처에 두지 마십시오.

- 점안렌즈를 직사광선이 닿는 장소에 방치하지 마십시오. 렌즈의 집광 작용에 의해 내부 표시면이 손상될 우려가 있습니다.



관리 및 유지보수 예방책

렌즈

렌즈 표면을 닦아낼 때에는 손으로 직접 만지지 않도록 주의하십시오. 블로어*로 먼지나 보풀을 제거하십시오. 블로어로 제거되지 않는 지문 또는 기타 얼룩의 경우 부드러운 마른 천이나 안경을 닦는 천으로 렌즈 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리듯이 닦으십시오. 너무 세게 닦거나 단단한 물질로 닦으면 렌즈가 손상될 수 있습니다. 그래도 제거되지 않으면 시판되는 렌즈 클리너를 살짝 묻힌 천으로 렌즈를 부드럽게 닦으십시오.

본체

블로어로 먼지를 부드럽게 제거한 후 부드럽고 깨끗한 천으로 본체 표면을 닦으십시오. 바닷가에서 사용한 후에는 본체 표면에 묻어 있을 수 있는 소금기를 물에 적신 부드럽고 깨끗한 천으로 닦은 다음 마른 천으로 닦으십시오. 벤젠, 희석재 또는 유기 용매를 포함하는 기타 세제를 사용하지 마시오.

보관

높은 습도 때문에 렌즈 표면에 응축수나 곰팡이가 생길 수 있습니다. 그러므로 제품을 서늘하고 건조한 곳에 보관하십시오. 비오는 날이나 밤에 사용한 후에는 상온에서 완전히 건조시킨 후에 서늘하고 건조한 곳에 보관하십시오.

* 노즐에서 공기가 나오는 고무 청소 도구입니다.

레이저 거리측정기에 대해 알아보기

JP

Kr

■ 주요 특징

- 손떨림으로 인한 흔들림을 감소시키기 위해 STABILIZED (흔들림 감소) 기능을 탑재함
- 빨간색 내부 표시를 쉽게 읽을 수 있음
- 플래그스틱을 쉽게 측정할 수 있도록 하는 제1목표물 우선 방식 채용
- 겹쳐있는 대상물을 측정할 때에는 LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호)에 불이 들어오고 가장 가까운 대상물까지의 거리가 표시됨
- 다중 코팅된 고품질의 6× 파인더
- 보기가 편한 대형 접안렌즈
- 4가지 측정 표시 모드 중에서 선택
- 골프에 유용한 경사 조정 거리 (수평 거리 ± 높이) 를 표시해 주는 골프 모드 (기본 설정)
- 내장된 실제 거리 표시기
- 연속 측정 기능을 시작하려면 PWR 버튼을 누르고 계속시오 (약 8초 이하)
- 자동 전원 꺼짐 (대기상태 화면 비작동 시 약 8 초 후에)
- 방수 및 흐림 방지 (수중용으로 고안되지 않음)
- 눈에 보이지 않는/눈에 안전한 EN/IEC 등급 1M 레이저

● 측량 결과 정보

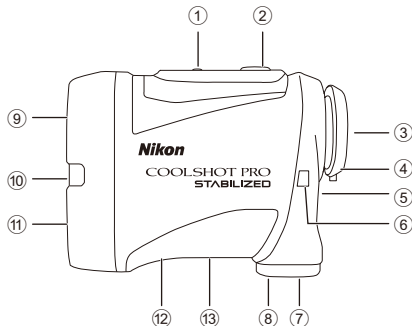
이 장치는 기본적인 거리측정기입니다. 그 측량 결과들을 공식 증거로 사용할 수 없습니다.

이 제품은 측정 시 눈에 보이지 않는 레이저 광선을 사용합니다. 레이저 광선이 거리측정기에서 목표물까지 갔다가 돌아오는 시간을 측정합니다. 레이저 반사율과 측정 결과는 기후와 환경 조건 뿐만 아니라 목표물의 색깔, 표면 마감 상태, 크기, 모양 및 기타 특성에 따라 달라질 수 있습니다.

다음의 경우에는 측정 결과가 부정확하거나 측정에 실패할 수도 있습니다:

- 눈이 오거나, 비가 오거나, 안개가 낀 경우
- 목표물이 너무 작거나 반사되는 표면이 좁은 경우
- 검정색 또는 어두운 색의 목표물
- 목표물의 표면에 층이 있는 경우
- 목표물이 이동하거나 진동하는 경우
- 물의 표면을 측정할 때
- 유리를 통해 목표물을 측정할 때
- 목표물이 유리나 거울인 경우
- 반사 표면을 대각선 방향으로 측정할 때

■ 명칭/구성



- ① 모드 버튼
- ② PWR 버튼 (POWER ON/측정 버튼)
- ③ 6× 단안경 접안렌즈
- ④ 아이컵/디옵터 조정 링
- ⑤ 디옵터 지수
- ⑥ 스트랩 구멍
- ⑦ 건전지실 커버
- ⑧ 건전지실 커버 "열기" 표시
- ⑨ 단안경 대물렌즈/레이저 발사 구멍
- ⑩ 실제 거리 표시기
- ⑪ 눈에 보이지 않는 레이저 탐지 구멍
- ⑫ 제품 번호 라벨
- ⑬ 표시

구성

- 본체 × 1
- 스트랩 × 1
- 케이스 × 1
- 리튬 건전지 (CR2) × 1

IEC60825-1 CLASS 1M LASER PRODUCT
DO NOT EXPOSE USERS OF
TELESCOPIC OPTICS.
FDA CLASS I LASER PRODUCT
THIS PRODUCT COMPLIES WITH 
21CFR1040.10 (c)(d)AND (e)



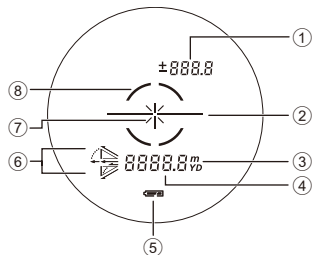
MADE IN CHINA ML912
NIKON VISION CO.,LTD.



*케이스와 함께 보내드린 카라비너 모양의 고리는 레이저 거리측정기 전용 고리입니다. 이 고리에 무거운 것을 매달거나 강한 힘으로 잡아당기지 마십시오. 이 고리는 클라이밍 용도로 사용할 수 없습니다.

■ 내부 표시

- ① 높이 (골프 모드 설정에서 실제 거리)
--- : "측정 실패" 또는 "측정 불가"
- ② 목표물 표시
—+— : 측정하고자 하는 목표물에 조준하시오.
표시의 중심에 목표물을 위치시키시오.
- ③ 측정 단위 (m: 미터/YD: 야드)
- ④ 거리
---- : "측정 실패" 또는 "측정 불가"
- ⑤ 남아 있는 건전지 양을 표시하는 지시기
- ⑥ 측정 표시 모드 표시
- ⑦ 레이저 조사 표시
↖↘ : 측정을 위해 레이저가 조사되는 동안에 나타납니다. 이 표시가 나타나 있는 동안에는 대물렌즈를 들여다보지 마시오.
- ⑧ LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호)
⌒ : 겹쳐있는 피사체를 측정할 때, 가장 가까운 피사체까지의 거리가 표시되고 신호에 불이 들어옵니다.



- 이 제품의 내부 표시는 접안렌즈로 확대됩니다. 안에 들어간 먼지가 보일 수도 있지만 먼지가 측정 정확도에 영향을 미치지는 않습니다.

기능

■ STABILIZED (흔들림 감소) 기능

● 켜기 및 끄기

레이저 거리측정기를 켜면 STABILIZED (흔들림 감소) 기능이 동시에 시작됩니다.

레이저 거리측정기를 끄면 STABILIZED (흔들림 감소) 기능이 자동으로 꺼집니다.

■ 제1목표물 우선 방식

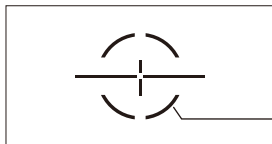
겹쳐있는 피사체를 측정할 때, 제1목표물 우선 방식이 가장 가까운 피사체까지의 거리를 표시해 줍니다.

■ LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호)

배경에 나무들이 있는 플래그스틱 같이 겹쳐있는 대상물을 측정할 때에는 가장 가까운 대상물까지의 거리가 표시되고 뷰파인더에 있는 LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호)*에 불이 들어옵니다.

*단일 측정: 겹쳐 있는 대상물을 측정하여 가장 가까운 대상물까지의 거리가 표시될 때 신호에 불이 들어옵니다.

연속 측정: 좀 더 가까운 대상물의 숫자가 표시될 때 신호에 불이 들어옵니다.



LOCKED ON 신호
(제1목표물 우선 탐지 신호)가 켜집니다.

■ 실제 거리 표시기

실제 거리 표시기 설정이 켜져 있고 측정 표시 모드가 실제 거리 모드로 설정되어 있으면 레이저 거리측정기가 켜져 있는 동안 실제 거리 표시기가 깜박입니다.

경사계 기능을 사용하지 않음을 한 눈에 알아볼 수 있습니다.

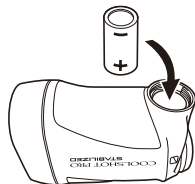
건전지 삽입하기/교체하기

■ 건전지 종류

3V CR2 리튬 건전지 × 1

■ 건전지 삽입하기/교체하기

1. 건전지실 커버를 여십시오.
건전지실 커버를 시계 반대 방향으로 돌려 여십시오.
 2. 건전지를 삽입하십시오.
건전지를 교체하려면 오래된 건전지를 꺼낸 다음 새 건전지를 삽입하십시오.
건전지실 안의 건전지 삽입 표시에 따라 건전지의 + 및 - 극을 올바른 방향으로 삽입하십시오 (- 극이 위를 향하도록 삽입). 건전지가 올바르게 삽입되지 않으면 레이저 거리측정기가 작동하지 않습니다.
 3. 건전지실 커버를 닫으십시오.
건전지실 커버를 시계 방향으로 돌려 단단히 닫으십시오. 건전지실 커버를 닫을 때에는 끝까지 단단히 조이고 닫혔는지 확인하십시오.
- 이 제품은 고무 씬을 사용하여 방수 기능을 유지하므로 건전지실 커버를 돌리기 어려울 수도 있습니다.



■ 남아 있는 건전지 양을 표시하는 지시기

표시		설명
	전원을 켜 후 2 초 동안만 표시.	건전지의 양이 충분함.
	전원을 켜 후 2 초 동안만 표시.	건전지 수준이 점점 낮아지고 있음. 건전지를 교체할 준비를 하십시오.
	계속 표시.	건전지 수준이 낮음. 새로운 건전지로 교체해야 합니다.
	반짝임. 지시기가 3회 반짝임 후 전원이 자동으로 꺼짐.	건전지가 다 소모되었음. 건전지를 교체하십시오.

메뉴 탐색

- 모드 버튼 작동

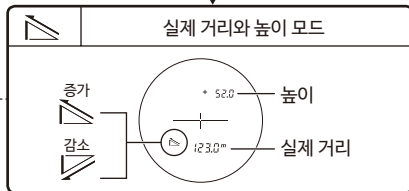
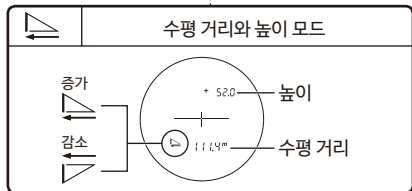
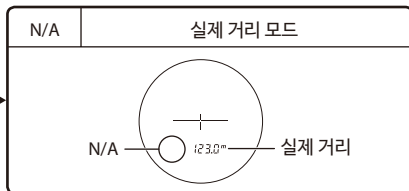
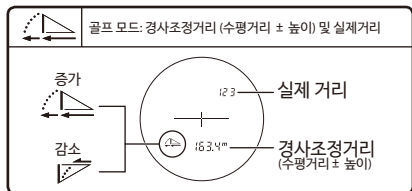
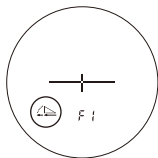
두 가지 방법으로 모드 버튼을 누를 수 있습니다. 이 설명서의 설명에 따라 버튼을 작동하십시오.

- "길게 누르기"는 버튼을 1.5 초 이상 계속 누르고 있음을 의미합니다.
- "누르기"는 버튼을 재빨리 (1.5 초 이하) 누름을 의미합니다.

■ 측정 표시 모드 (F1) 변경하기

골프 경기 방식에 따라 4가지 모드 (아래 그림 참조) 를 전환하십시오. 표시된 정보는 모드에 따라 다릅니다. 공장 기본 설정은 골프 모드입니다.

1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
2. 모드 버튼을 길게 누르십시오.
 - 이제 측정 표시 모드를 변경할 수 있습니다.
3. PWR 버튼을 누를 때마다 설정이 전환됩니다.

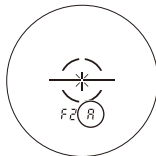


- 모드 버튼을 길게 누르거나 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

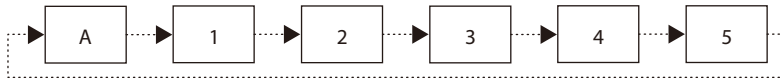
■ 내부 표시 휘도 (F2) 변경하기

내부 표시의 밝기를 조정하십시오. 공장 기본 설정은 A (자동, 자동 밝기 제어) 입니다. A 또는 1 ~ 5를 선택할 수 있습니다.

- A (자동): 휘도는 환경의 밝기에 따라 자동으로 조정됩니다.
- 1 - 5: 1이 가장 어둡고 5가 가장 밝습니다.



1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
2. 모드 버튼을 길게 누르십시오.
3. 모드 버튼을 한 번 누르십시오.
 - 이제 내부 표시 휘도를 변경할 수 있습니다.
4. PWR 버튼을 누를 때마다 설정이 전환됩니다.



- 모드 버튼을 길게 누르거나 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

● 일시적으로 내부 표시 휘도 설정 변경하기

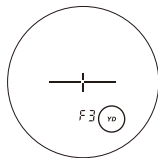
주변 조건으로 인해 내부 표시를 보기 어려운 경우 밝기를 일시적으로 변경할 수 있습니다. 모드 버튼을 누를 때마다 휘도가 변경됩니다.

- 휘도 레벨은 내부 표시에 표시되지 않습니다.
- A (자동)를 설정할 수 없습니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있으면 내부 표시가 원래 휘도로 되돌아갑니다.

■ 거리 표시 단위 (F3) 변경하기

측정 결과의 표시 단위는 YD (야드) 또는 m (미터) 를 선택하십시오. 공장 기본 설정은 YD (야드) 입니다.

1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
2. 모드 버튼을 길게 누르십시오.
3. 모드 버튼을 두 번 누르십시오.
 - 이제 거리 표시 단위를 변경할 수 있습니다.
4. PWR 버튼을 누를 때마다 설정이 전환됩니다.

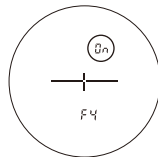


- 모드 버튼을 길게 누르거나 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

■ 실제 거리 표시기 (F4) 켜기 또는 끄기 전환하기

실제 거리 표시기 설정이 켜져 있고 측정 표시 모드가 실제 거리 모드로 설정되어 있으면 레이저 거리측정기가 켜져 있는 동안 실제 거리 표시기가 깜박입니다. 경사계 기능을 사용하지 않음을 한 눈에 알아볼 수 있습니다. 공장 기본 설정은 On (켜기) 입니다.

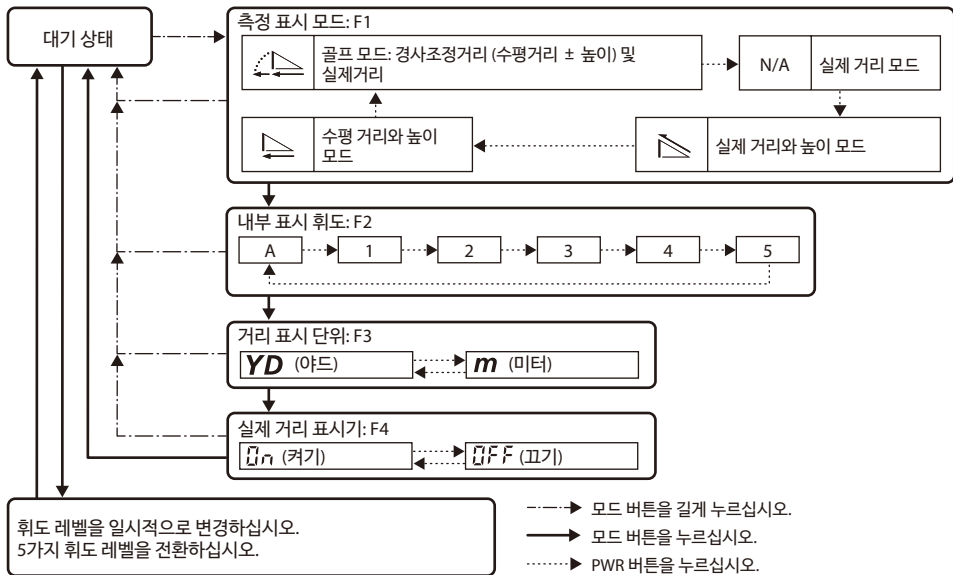
1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
2. 모드 버튼을 길게 누르십시오.
3. 모드 버튼을 세 번 누르십시오.
 - 이제 실제 거리 표시기를 변경할 수 있습니다.
4. PWR 버튼을 누를 때마다 설정이 전환됩니다.



- 모드 버튼을 누르거나 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

■ 설정 메뉴의 작동 다이어그램

Jp
Kr



- 모드 버튼을 길게 누르거나 설정 메뉴를 작동하면서 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.

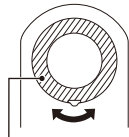
주의 — 여기에 명시된 것 이외의 다른 제어장치나 조정장치를 사용하는 것 또는 절차를 수행하는 것은 위험한 레이저 방사선 노출에 의한 부정적인 영향이나 건강 손상을 초래할 수도 있습니다.

- 측정하기 전에 각 메뉴 설정을 확인하십시오. 메뉴 세부 정보 및 설정 변경 방법은 "메뉴 탐색"을 참조하십시오.

■ 내부 표시의 초점 조정하기

내부 표시를 보기 어려운 경우 다음 절차에 따라 초점을 조정하십시오.

1. PWR 버튼을 눌러 전원을 켜십시오.
2. 접안렌즈를 통해 보고 내부 표시장치가 또렷하게 보일 때까지 디오퍼터 조정 링을 돌리십시오.



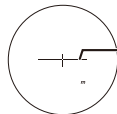
디오퍼터 조정 링

■ 측정하기

1. PWR 버튼을 눌러 전원을 켜십시오.
 - 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 전원이 자동으로 꺼집니다.
2. 목표물에 조준하십시오.
 목표물 표시의 중심에 목표물을 위치시키십시오.



전원이 켜진 후 즉시

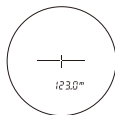


목표물 표시

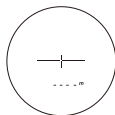
3. PWR 버튼을 눌러 측정하십시오.
 측정이 끝나면, 약 8 초 동안 결과가 표시되고 그 다음에 전원이 자동으로 꺼집니다.
 전원이 켜져 있는 동안 PWR 버튼을 눌러 다시 측정하십시오.

■ 단일 측정

PWR 버튼을 한 번 누르면, 단일 측정이 시작되고 결과가 표시됩니다.



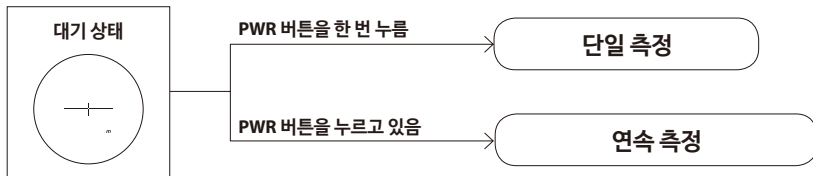
측정된 거리 표시의 예



측정 실패의 예

■ 연속 측정

PWR 버튼을 누르고 있으면, 최대 약 8 초까지 연속 측정이 시작됩니다. 측정하는 동안 레이저 조사 표시가 깜박인 다음, 측정 결과가 교대로 나타납니다. 버튼에서 손가락을 떼면, 연속 측정이 중지됩니다.



● 골프 코스에서 플래그스틱 측정 시
연속 측정 기능으로 목표물 표시 중앙에 플래그스틱이 위치하도록 계속 조준하여 손떨림을 최소화하십시오.

기술적 노트

■ 사양

측정 범위 (실제 거리)	7.5-1,090 미터/8-1,200 야드
거리 표시 (증분)	실제 거리 (위): 1 m/yd.마다 실제 거리 (아래): 0.5 m/yd.마다 수평 거리/경사 조정 거리 (아래): 0.2 m/yd.마다 높이 (위): 0.2 m/yd.마다 (100 m/yd. 보다 짧은 경우) 1 m/yd.마다 (100 m/yd. 이상이 경우)
정확도 (실제 거리) ¹⁾	± 0.75 m/yd. (700 m/yd. 보다 짧은 경우) ± 1.25 m/yd. (700 m/yd. 이상인 경우, 1,000 m/yd. 보다 짧은 경우) ± 1.75 m/yd. (1,000 m/yd. 이상인 경우)
배율 (×)	6
효과적인 대물렌즈 지름 (mm)	21
관측 시야각 (실제) (°)	7.5
사출동공 거리 (mm)	18.0
사출동공 (mm)	3.5
디오프터 조정	± 4 m ⁻¹
치수 (길이 × 높이 × 폭) (L × H × W) (mm/in.)	96 × 74 × 42/3.8 × 2.9 × 1.7
중량 (g/oz.)	약 170/6.0 (건전지 제외)
작동 온도 (°C/°F)	-10 — +50/14 — 122
작동 습도 (%RH)	80이하 (결로 없이)
전력원	CR2 리튬 건전지 × 1 (DC 3V) 자동 전원 꺼짐 (비작동 시 약 8초 후)
구조	방수 (최대 수심 1 m/3.3 ft 에서 10분 동안) ²⁾ , 흐림방지 건전지실은 방우 — JIS/IEC 보호 등급 4 (IPX4) 와 동등함 (니콘의 시험 조건 하에) ³⁾
전자파 적합성	FCC Part15 SubPartB 등급 B, EU:EMC 지침, AS/NZS, VCCI 등급 B, CU TR 020, ICES-003

환경	RoHS, WEEE
레이저 분류	IEC60825-1: 등급 1M/레이저 제품 FDA/21 CFR Part 1040.10: 등급 I 레이저 제품
파장 (nm)	905
펄스 지속시간 (ns)	9.5
출력 (W)	15
빔확산 (mrad)	수직: 1.8, 수평: 0.25

- 목표물의 모양, 표면 질감과 성질 및/또는 날씨 조건에 따라 제품의 사양을 달성하지 못할 수도 있습니다.

*1 니콘의 측정 조건 하에.

*2 방수 모델

이 제품은 방수 성능이므로, 침수되었거나 물속에 떨어뜨린 경우 최대 1 m/3.3 ft 깊이에서 최대 10분 동안은 광학시스템이 손상되지 않을 것입니다.

이 제품은 다음의 장점을 제공합니다.

- 높은 습도, 먼지, 빗물의 조건에서도 손상의 위험 없이 사용할 수 있습니다.
- 질소충전 설계로 수증기나 곰팡이에 대한 저항력이 있습니다.

그러나 니콘 레이저 거리측정기 사용 시 다음을 준수하십시오:

- 흐르는 물 속에서 작동하거나 잡지 마십시오.
- 이 제품의 움직이는 부품에 습기가 있으면 제품 사용을 중지하고 습기를 닦아내십시오.

*3 건전지실은 방수이지만 방수는 아닙니다. 거리측정기가 물 속에 잠기면 장치에 물이 들어갈 수도 있습니다. 만약 건전지실에 물이 들어갔다면, 물기를 완전히 닦아내고 건조해 질 때까지 그대로 두십시오.

건전지 수명

약 2,400 회 (약 20°C (68°F) 에서)

이 수치는 온도나 다른 요소와 같은 환경에 따라 달라질 수 있습니다. 지침에 따라 사용하십시오.

- 이 레이저 거리측정기와 함께 제공된 건전지는 작동 점검용 건전지입니다. 자연 전기적 방전 때문에 이 건전지의 수명은 위에 언급한 건전지의 수명보다 더 짧을 것으로 보입니다.

■ 문제 해결/수리

이 제품이 정상적으로 작동하지 않으면 지역 판매자나 구매한 매장에 연락하기 전에 아래 목록을 확인하십시오.

● 다음과 같은 증상이 보이는 경우.

증상	원인/ 해결책
장치가 켜지지 않음	- PWR 버튼 (본체의 상단) 을 누른다. - 건전지가 올바르게 삽입되어 있는지 확인한다. - 건전지를 새 건전지로 교체한다.
- 측정할 수 없음 - 측정 결과가 불안정함	- 설정을 확인한다. - 근처 (예: 약 15 m/yd. 전방) 의 대형 목표물을 측정할 수 있는지 확인한다. - 필요하다면 렌즈 표면을 닦아낸다.
- 내부 표시를 볼 수 없음 - 내부 표시를 보기 어려움	내부 표시의 밝기를 확인하고 필요한 대로 조정한다. 내부 표시를 더 쉽게 확인할 수 있도록 대물렌즈를 켜준다.
STABILIZED (흔들림 감소) 기능이 작동하고 있는지 잘 모르겠음	- 레이저 거리측정기를 켜올 때와 꺼올 때의 뷰파인더의 목표물을 비교한다. - 레이저 거리측정기가 켜져 있는 동안에는 STABILIZED (흔들림 감소) 기능이 항상 작동하고 있다.
STABILIZED (흔들림 감소) 기능을 끌 수 없음	- 레이저 거리측정기를 켜면 STABILIZED (흔들림 감소) 기능이 동시에 시작된다. 레이저 거리측정기를 끄면 STABILIZED (흔들림 감소) 기능이 자동으로 꺼진다. - STABILIZED (흔들림 감소) 기능은 수동으로 켜거나 끌 수 없다.
전원을 켜거나 끌때 잠깐 동안 기계가 움직이는 소리가 남	STABILIZED (흔들림 감소) 시스템 모터 때문에 잠깐 동안 기계가 움직이는 소리가 난다. 이 소리는 정상이므로 레이저 거리측정기를 계속 사용하기 바랍니다.
전원이 꺼지는 동안 본체가 흔들릴 때 내부에서 나는 소리입니다	안정화 장치가 내부로 이동합니다. 이 소리는 정상입니다. 전원을 켤 때는 본체가 흔들리더라도 이 소리가 나지 않습니다.
내부 표시장치에 [E] 가 표시됨.	고장 표시. 지역 판매자나 제품을 구매한 매장으로 연락하십시오.

● 수리해야 한다면, 지역 판매자나 구매한 매장에 연락하십시오.

수리하거나 분해하지 마십시오. 이는 심각한 사고를 초래할 수도 있습니다.

사용자가 제품 수리나 분해를 시도할 경우, 니콘은 어떠한 직접적 또는 간접적 손상에 대해서도 책임지지 않습니다.

ML912

株式会社 **ニコンビジョン**
NIKON VISION CO., LTD.

Printed in China, 869C_5_2002